

女川町ふるさと応援寄附金応援メッセージ

皆様からお寄せいただいた応援メッセージの一部をご紹介します。
(H28年4月からH29年3月分まで)

震災から時間が経っても、復興の道は長く大変かと思います。遠くの地から微力ながら応援しています。
(署名)

復興が着実に前進していることに対して深く敬意を表します。課題はまだまだあると思いますが、須田町長様のリーダーシップのもと、職員の皆さんの汗で乗り越えて下さい。仙台から応援しています。
(宮城県 佐久間様)

テレビで報道される駅前新しい商店街の様子などを見ながら、復興が一步一步進んでいることを女川町出身者として嬉しく思います。まだまだ大変な道のりでしょうが、皆様の心からの笑顔が常に見られる日が早く来ることをお祈りしております。(署名)

今年もツールド東北でお世話になりました。皆さんの温かい声援・おもてなしに「応援してたら、応援された。」私ですが、少しでもお役に立てればと思います。
(富山県 宮本様)

大昔ですが、東北大学男声合唱団の一員として女川で合宿を致しました。その際の女川の方々との交流が大変思い出深く、震災による被害にも心を痛めておりました。昨年に続き少額ですが寄附させていただきますので、復興にお役立て下さい。
(神奈川県 菅原様)

九州からですが、あの日あの時を生きた者として、5年前の出来事は絶対忘れることが出来ません。東北は孤独ではありません。これからも共に歩んでゆきましょう。
(福岡県 西濱様)

今年の2月、地元の漁業協同組合視察で女川町を訪れました。女川町のまちなか交流館で、職員に震災の体験談を聞き、子どもたちが始めた「いのちの石碑プロジェクト」に深い感銘を覚えました。素晴らしい街になることを祈っています。(北海道 加藤様)

テレビ放送の時見ますと、駅舎が出来大変きれいに整備されてきている様に見受けられますが、災害の心の傷は癒されるまでには大変な時間がかかるかと思いますが、遠くから応援しています。
(福島県 星様)

高知県の青果物を宮城県に届ける仕事に携わっています。
震災時に救援物資をお送りしようとしたのですが、うまくいかずなんとか自衛隊基地まで届けたことが思い出されます。
(署名)

東北大学農学部附属水産実験場で、青春の一時を過ごしました。
復興のスピードは遅いですが、以前の活気が一日も早く戻るように、微力ながら応援しています。
(署名)

ツール・ド・東北2016の参加者です。
女川町の皆様に掛けて頂いた声援の暖かさ、エイドステーションで頂いた女川汁の美味しさが忘れられません。
女川町の経済的発展と皆様の幸せを祈っております。
(兵庫県 大久保様)

学生時代、友人の家を訪ねて女川に行きました。震災の時には、横浜に居る彼女と家族の無事を願いました。自分出身の仙台は落ち着いてきたようなので、今年は女川を応援させてください。
(署名)

先日、震災後初めて女川町を訪問しました。5年半もの月日が経過したにも関わらず、町の復興が道半ばである現実を目の当たりにし、改めて被害の大きさを痛感しました。復興への道は長く険しいかもしれませんが、故郷の未来に向かってゆっくりでもいいんです、一步一步前向きに歩んでください。応援し続けます。(神戸市 坂田様)、

幼少の頃から女川町を何度も訪れ、海の幸を堪能させていただきました。活気と魅力のある女川町の発展の一助として頂ければ幸いです。また訪れたいと思います。
(署名)

いつも思い、応援しています。
綺麗な海、雄壮なリアス式海岸、美味しい海産物、温かい女川町の皆さん、全部大好きです。がんばってください。
(東京都 小泉様)

今年3月11日に愛媛県松山市で行った「まつやま万燈会」の参加していただいた方からの募金全額を寄付させていただきます。毎年3月と8月の2回開催してきて9回目を迎えました。今回初めて「復幸」の文字をろうそくの明かりで描きました。町の人々が少しでも日常を取り戻せるよう願っています。
私たちはこれからも、女川の人々のこれからを見守り続けます。(山口県 川上様)

去年街を訪れ、皆さんのがんばっている姿に感動しました。
どうぞ復興に際した街づくりを引き続き続けていってください。
(署名)

昨年末のシーパルピア女川開業に続き、ハマテラスのオープンおめでとうございます。今年の1月にシーパルピアで梯子しながら色々な人達と楽しく飲んだのを思い出します。ハマテラスでさらに充実した店揃えとなったと聞き、皆様の復興への努力が一つ一つ実を結んでいくこととても嬉しく思います。今年子供が産まれた為、暫くは遊びに行くのが難しくなりましたが次は子連れでお伺いします。豊かな自然、美味しいお魚を味わわせに行く日を楽しみにしています。 (署名)

震災による壊滅的被害からの復旧・復興を加速させ、震災前以上の暮らしやすい街を築いてください。 (愛知県 吉村様)

震災から6年経過しましたが、当事者の方は時間が止まっていると思います。一歩踏み出すための一助になればと考えて寄附します。 (徳島県 濁池様)

子供達ガンバレ！女川ガンバレ！

震災から5年が過ぎようとしています。町の人達が笑顔の明日に力強く進んでいる事は、離れた地に居る私達にもげんきをいただいております。 (署名)

手伝いにな震災から5年が過ぎ、この間も女川へ行けずにおりますが、復興のおればと思今年も少額の寄附をさせていただきます。

先日テレビでツール・ド・東北 2016 を見る機会がありましたが、復興した女川駅周辺の綺麗な街並みと賑わいを嬉しく拝見しました。

映像では見えない厳しい現実がまだまだ山ほど有ると思いますが、これからも応援を続けて行きたいと思っております。 (署名)